

木のコースター

場所	団体：クラフト室 家族：サービスセンター前		
時間	1時間30分～2時間		
値段	料金表参照		
季節	年間	人数	クラフト室 席数 48
準備物	【利用者】活動に適した服装、救急用品 団体：ぞうきん、新聞紙、ポスカ 【自然の家】材料（間伐材（輪切り済）、ヤスリ）、焼き印		

プログラムの概要・ねらい

自然の素材を使ってコースターを作る。ノコギリや電動工具の使い方を覚え、自分だけのオリジナル作品を作ることで、創意工夫する楽しさを体験する。

①準備

団体：材料とクラフト室倉庫の鍵をサービスセンター受付で受け取る。※材料数を確認する。
 窓を開け、部屋の換気を十分に行う。新聞紙を机の上に敷く。
 家族：材料をサービスセンター受付にて購入し、備品を借りる。新聞紙を机の上に敷く。

②実施の流れ

【時間】

- 0:00 間伐材（輪切り済）をヤスリでよく磨く。（材料内容：写真①）
 [紙ヤスリ順番] 荒削り用→仕上げ用
- 0:30 コースターにポスカで絵や文字を書く。（写真②）
- 0:45 希望者は裏面に少年自然の家の焼き印を押す。（写真③）
 ※焼き印の取り扱いに注意し、やけどに気を付ける。
 団体：焼き印は温まるまでに約15分かかるので、事前にスイッチを入れておく。
 家族：サービスセンター受付で焼印の依頼をする。
- 1:15 片付け
- 1:30 終了



団体：間伐材（丸太）をノコギリで輪切りにする活動から希望する団体は、事前にご相談ください。
 通常はキットでの提供です。（写真①）
 学校：学校は、間伐材をノコギリで切る作業から実施します。
 詳細については、事前にお問い合わせください。

③後片付け

団体：工具等を元へ戻し、電動工具のコンセントを抜く。
 ぞうきんと備え付けの掃除用具を使い、掃除をする。※机と床の水拭きを必ず行う。
 （掃除の仕方についてはクラフト室の掲示参照）
 工具、部屋等の破損があった場合は、サービスセンター受付へ申し出る。
 クラフト室倉庫の鍵、余った材料はサービスセンター受付へ返却する。

家族：机の上に敷いた新聞紙を木くずと一緒にゴミ箱へ捨て、机の上をきれいにする。
 借りた備品をサービスセンター受付に返却する。